

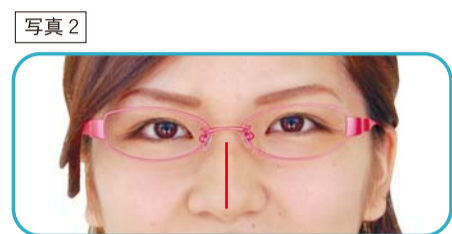
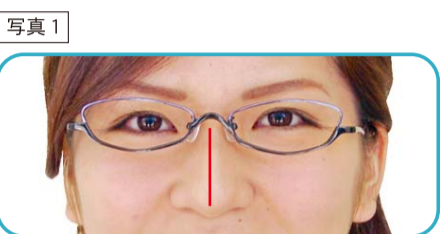
素敵に見えるメガネ1番 パーツに注目したメガネ選び

メガネにはさまざまなパーツがありますが、そのデザイン一つで鼻筋をスッと見せたり、小顔に見せたり、なりたい顔立ちに近づけることが可能です。今回はメガネのパーツがつくる顔のイメージを見ていきましょう。
(このシリーズは毎月第2木曜日にお送りします。過去の記事はメガネ一番のホームページをご参照ください)



ブリッジの位置で変わる鼻筋

鼻は顔の中で唯一、縦のラインを強調する部位。より長く、高さを演出したいという場合は、ブリッジの位置が高めのタイプ(写真1)を選びましょう。ブリッジが上部に付いていることで鼻筋に長さを加え、よりスッキリとした顔立ちを演出することができます。
逆に鼻の長さを強調したくない方は、写真2のようなブリッジが中央ラインにあるタイプがオススメ。

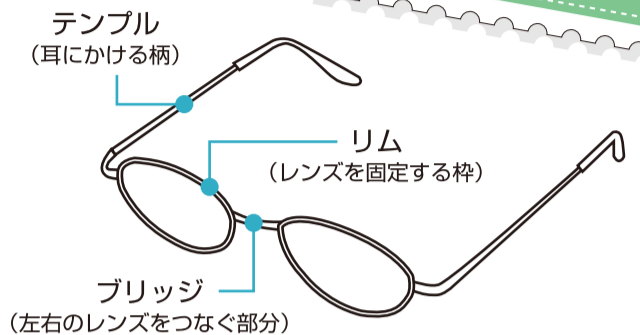


ブリッジが高めの位置だと鼻筋が通って見え、立体感のあるスッキリとした顔立ちに

ブリッジが中央に付いているタイプは、鼻の長さを強調しない

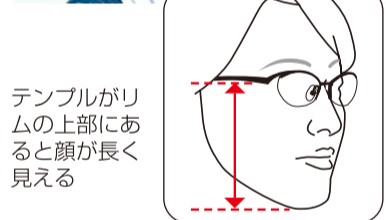


〈パーツの名称〉

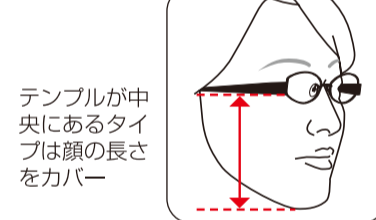


横顔の決め手はテンプルの位置

メガネを選ぶとき、正面から見た印象だけで決めがちですが、横顔も同じくらい大事。横顔の決め手はテンプルの位置にあります。写真3のようにテンプルが上に付いているタイプはアゴ先までの距離が遠く、お顔全体が長く見えてしまうので、より中央にあるタイプ(写真4)を選んで長さをカバーしましょう。また、細いより太いほうが横顔中央のアクセントとなり、小顔に見せる効果があります。濃い色をチョイスすると、さらに引き締まった印象になります。



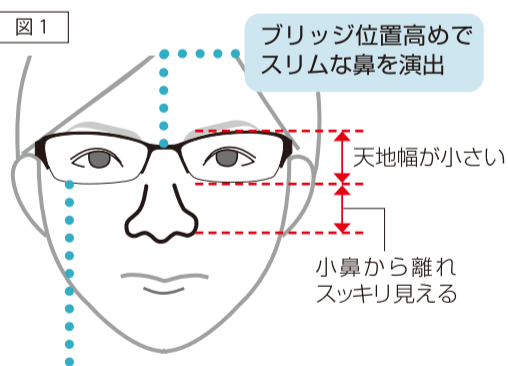
テンプルがリムの上部にあると顔が長く見える



テンプルが中央にあるタイプは顔の長さをカバー

小鼻が気になる人はリムのデザインでカバー

小鼻のはった方は、鼻の周りにゆったりとスペースを持たせることがポイント。レンズを固定するリムのデザインで調整することができます。
小鼻をスッキリ見せるのは、下部ラインが鼻先から離れて見えるフレーム。図1のようなレンズの天地幅が小さくアンダーリムが目立たないタイプ(ナイロール)がオススメです。さらに、ブリッジ位置が高いと長くスリムな鼻に見せてくれます。



アンダーリムのない「ナイロール」タイプで小鼻回りにゆとりを持たせる

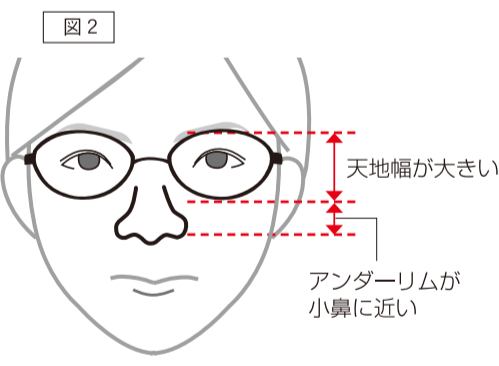


図2のようにフレームの天地幅が大きいと、アンダーリムと小鼻の距離が近くなり、小鼻の大きさが強調される。

今月のアドバイザー



伊良皆和美さん
メガネの小さなパーツによって、お顔の正面や横顔の印象はがらりと変わります。気になる部分をカバーできるので、ぜひ参考にしてお気に入りの1本を見つけてください。

メガネ一番中の町店 ☎098(930)0231
<http://www.megane1ban.com/>

メガネファッションコンサルタント

小祿店		新都心店			
國場 はるか	知念 美香	仲嶺 望	国吉 美樹	石嶺 千春	
西原シティ店		中の町店	読谷店	浦添店	美里店
新田 純子	伊良皆 和美	宮城 早苗	伊良皆 浩美	知名 美智子	

目から入った紫外線がお肌を黒くする!?

紫外線が強くなってくるこの時季、お肌を守るため日傘をさしたり帽子をかぶるなど対策している方は多いでしょう。しかし、意外と見落としているのが目の保護。実は皮膚が直接紫外線にさらされていなくても、目から入ったのが原因で肌が黒くなることもある。紫外線によって目の細胞がダメージを受けると、その刺激から脳はメラニンを作るよう指令を出し、指令を受けた肌はメラニン色素を生成。その結果、肌が赤くなったり、黒くなってしまうのだそうです。
お肌や目を守るためには日傘や帽子のほかにUV加工を施したメガネやサングラスを併用し、万全な対策を心掛けたいですね。(伊良皆和美)

